

# ぐるぐる回る大いなる意識、日の出から日の入りまで

## グルマーイの誕生日のお祝いの報告

2018年6月24日

シュリー・ムクターナンダ・アーシュラム

### 第1部

2018年のグルマーイの誕生日のお祝いに参加した人たちより

## 夜明けの礼拝

サッドグルナートウ・マハーラージ・キー・ジェイ！

シュリー・ムクターナンダ・アーシュラムの早朝の深い静けさの中、木々のてっぺん近くには濃いもやが掛かっていました。月は、満月に向かって88パーセントまで満ちており、午前3時に沈みました。柔らかな、銀色の光が東の地平線に輝き、空気は心地よい涼しさでした。最初の鳥たちが自然を彩る愛の歌を奏で、日の出が近いことを告げました。

インドでは、早朝はブラフマ・ムフルタ、「ブラフマの時」と呼ばれ、創造者の時間です。インドの教典は、これは一日の中で礼拝を行うための最も吉兆な時間だと言います。寺院では、僧と信奉者はアーラティー・トレイをきれいにし、香に火を付け、新鮮な花を集め、それで花輪を作り、礼拝の準備をします。それらは神聖で美しい環境を作り出します。やがて、さらに多くの信奉者が寺院の中に集まり始めます。神聖なマントラが朗唱される中で僧が内側の聖なる場

所への扉を開けるのを、彼らは期待をもって見詰めます。今にも神の最初の一瞥(いちべつ)が彼らに注がれるのです！

このようにして、神が新しい一日に目覚める時に皆が参加し、そして彼らは神の恩恵と祝福を受け取ります。早朝の静けさの中、鐘が鳴り、ほら貝が鳴り響き、マントラの音が空気の隅々まで広がる時、信奉者たちは感じることができます。宇宙の胎動が再び起きています。

この輝かしい日、6月24日、シュリー・ムクターナンダ・アーシュラムの temple では、バデ・バーバは山吹色の衣をまとい、まばゆく輝いて見えました。白いユリとオレンジ色のバラの花輪、そして深紅のビーズが幾重にもなった見事なマラーが衣の上に掛けられ、ルビーと山吹の色合いが印象的に並んでいました。ルビー色は、2018年のグルマーイのメッセージのアートワークを呼び起こすために選ばれました。そのアートワークのヤントラの中心にはルビーがきらめいていて、スーリヤ・デーヴァター、太陽の神を象徴しています。

バデ・バーバの台座は深紅やさまざまな美しい色合いのバラや、香りの良いジャスミンやクチナシの花で飾られていました。その光景を見ること、その美しさを知覚すること、その静けさの中に落ち着くこと、内側と外側にその豊かさを体験すること、それはバデ・バーバとのサツァングの時でした。それは2018年のグルマーイのメッセージの体験でした。

参加者の一人は後に話しました。「アーラティーが始まり、バデ・バーバに炎が揺らされると、私は空気の中に鳴っている純粋な鐘の音を体験しました。すぐに私の意識は私の心の中心の点に引き込まれました。その点は極めて小さいけれど、宇宙のように広大で力強いのです」

バデ・バーバへの礼拝のすぐ後には、「シュリー・グル・ギーター」の朗唱がシュリー・ニーラーヤ・ホールで行われました。外では、空を覆っている雲を通して、太陽、スーリヤ・デーヴァターがのぞいているのが見えました。

「シュリー・グル・ギター」、すなわち「グルの歌」は、世界中のシッダ・ヨーガのアーシュラムや瞑想センター、そしてシッダ・ヨーギの家や事務所で 1972 年から朗唱されてきました。グルマーイのグルであるバーバ・ムクターナダが、それをアーシュラムの日課として初めて導入したのが、その年だったのです。この神聖な教典の一つ一つの節は、グルの知識と光を明らかにし、グルと弟子の関係の本質を説明しています。

長年にわたり、グルマーイは、「シュリー・グル・ギター」の朗唱の前に意図を定めることを探究者たちに教えてきました。これはとても力強い修行です。これらのマントラの一つ一つの音節には祝福が内在しています。ですから、人がそれを朗唱する時、マントラはこれらの祝福を呼び起こし、そして彼らが定めた意図は実を結ぶのです。

理解すべき重要なことは、私たちが定める意図は慈愛深い性質でなければならない、善意を育むものでなければならない、ということです。そのような意図を持った「シュリー・グル・ギター」の朗唱の実践を通して、何千もの人々の人生が、これまでも、そしてこれからも変容し、高められるのです。

この祝福された日、6 月 24 日に、参加者全員が、グルマーイが最も素晴らしい誕生日を迎えるようにという意図を持ったに違いありません。本気で —— 最高の誕生日をと。なぜなら、「シュリー・グル・ギター」の一つ一つの節が朗唱されるにつれて、明白な甘美さが空気の中に築き上げられ漂い続けたのです。グルマーイへの無条件の愛は、ホールの中に明らかでした。

「シュリー・グル・ギター」の朗唱の参加者の一人は話しました。「シッダ・ヨーガの道の神聖な教典、「シュリー・グル・ギター」を朗唱することで、私はグルマーイへの感謝、創造物の

すべてに同じ神聖さを認識するよう私を導くグルマーイの教えへの感謝でいっぱいになりました」

[ここをクリックして第 2 部を読む](#)



© 2018 SYDA Foundation®.著作権所有。